

令和7年6月定例会 議案第41号の概要

目次

1. 予算の規模
2. 一般会計予算の補正額
3. 歳出補正予算の主な事業
4. 主な事業の概要

1. 予算の規模

(単位：千円)

会計名		補正前の額	補正額	補正後の額
一般会計		16,730,000	126,079	16,856,079
特別会計	国民健康保険特別会計(事業勘定)	2,408,702	17,619	2,426,321
	後期高齢者医療特別会計	767,875	2,017	769,892
	介護保険特別会計(事業勘定)	2,307,715	—	2,307,715
	市木診療所特別会計	69,139	△5,116	64,023
	小計	5,553,431	14,520	5,567,951
病院事業会計		2,495,194	—	2,495,194
水道事業会計		937,451	1,080	938,531
下水道事業会計		236,912	525	237,437
合計		25,952,988	142,204	26,095,192

2. 一般会計予算の補正額

今回補正額

1億2,607万9千円

補正後予算総額

168億5,607万9千円

(単位：千円)

予算額	令和6年度 (最終)	令和7年度					補正後
		当初	第1号				
		16,730,000	126,079				16,856,079
	17,553,417						

3. 歳出補正予算の主な事業

I 物価高騰への対策 30,814千円

II 魅力ある教育環境の推進 10,001千円

III 活気ある地域の創造 5,000千円

- (1) 自治会が整備する設備等の補助 2,500千円
- (2) まちづくり協議会が購入する備品等の補助 2,500千円

IV 地域防災力の強化 13,056千円

- (1) 避難所設備の整備 10,480千円
- (2) 防災資機材の補助 1,800千円
- (3) 学校を中心とした地域ぐるみの防災 776千円

V 持続可能な農業の推進 7,119千円

- (1) 農業の働きやすい環境整備の補助 469千円
- (2) 小災害からの農地復旧支援 6,650千円

4. 主な事業の概要

I 物価高騰への対策

物価高騰対応重点支援給付金事業（不足額給付）

30,814千円

総合政策課

(単位：千円)

事業概要

令和6年度に実施した定額減税補足給付金（調整給付）において、支給額に不足が生じた方等に対し、給付金を支給する。

事業詳細の説明

➤ 事業費 27,190千円

○ 不足額給付 I

・ 対象者

令和6年分所得税及び定額減税の実績額等が確定した後に、本来給付すべき所要額と令和6年度に実施した定額減税補足給付金（調整給付）の給付額との間で差額が生じた方（令和5年所得と比して令和6年所得が減少した方、令和6年中に扶養親族が増加した方等）

・ 給付額

本来給付すべき額と給付済額との差額(1万円単位)

・ 積算 15,000円 × 対象者 1,378人 = 20,670,000円

○ 不足額給付 II

・ 対象者

下記①～③のいずれにも該当する方

① 本人として定額減税対象外

(住民税所得割・所得税非課税)

② 扶養親族等として定額減税対象外

(所得48万円超、専従者)

③ 低所得世帯向け給付対象外

(世帯内の誰かが住民税所得割課税)

・ 給付額 原則4万円(定額)

・ 積算 40,000円 × 対象者 163人 = 6,520,000円

区 分		今回補正額	補正前の額	補正後の額
事業費		30,814		30,814
財源内訳	国県支出金	30,814		30,814
	地方債			
	その他			
	一般財源			

➤ 事務費 3,624千円

○ 不足額給付に係るシステム構築費用、通信運搬費等の事務費

・ 積算 3,000円 × 対象者1,208人 = 3,624,000円

※ 積算は「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金制度要綱」別紙に定める算定方式を参考とした概算による。

4. 主な事業の概要

II 魅力ある教育環境の推進

小学校講師配置事業

10,001千円 学校政策課

(単位：千円)

事業概要

小学校の学校運営に必要な教員を配置し、学習内容の充実と児童の学力向上につなげる。
校内支援センターを設置し、不登校及び不登校傾向にある児童並びに保護者の支援を行う。

事業詳細の説明

市費負担教員の配置による人件費

- 不登校支援 1名配置 6,030千円
- 現員現給(7名分)による補正 3,971千円

区 分		今回補正額	補正前の額	補正後の額
事業費		10,001	33,484	43,485
財源内訳	国県支出金			
	地方債		14,400	14,400
	その他	5,047	19,000	24,047
	一般財源	4,954	84	5,038

4. 主な事業の概要

Ⅲ 活気ある地域の創造

(1) (2) コミュニティ助成事業

5,000千円 市民協働課

(単位：千円)

事業概要

一般財団法人自治総合センターが、宝くじの社会貢献広報事業として、地域コミュニティ活動の充実・強化を図り、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上を目的に地域の様々な活動に必要な設備及び備品の整備に対して助成を行うもの。

事業詳細の説明

令和7年度事業実施団体

➤ 東自治会

屋外無線放送システム整備 2,500 千円

・拡声親機、拡声受信機

➤ まちづくり協議会「チーム本城」

コミュニティ活動備品の整備 2,500 千円

・音響セット、スクリーン、プロジェクターなど

区 分		今回補正額	補正前の額	補正後の額
事業費		5,000		5,000
財源内訳	国県支出金			
	地方債			
	その他	5,000		5,000
	一般財源			

4. 主な事業の概要

IV 地域防災力の強化

(1) (2) 臨時的経費 防災関係

12,280千円 危機管理課

(単位：千円)

事業概要

串間市地域防災計画に基づき防災関係機関、住民等が全機能を発揮し、相互に有機的な関連をもって地域における住民の安全、身体及び財産を災害から保護する。

事業詳細の説明

- 市指定避難所 10,480千円
 - ・パーテーション 325基
 - ・簡易ベッド 300台
- 上塩自主防災組織 1,800千円
 - ・防災資機材一式 (ワンタッチベッド、ポータブルトイレ、パーテーション等)

区 分		今回補正額	補正前の額	補正後の額
事業費		12,280	12,718	24,998
財源内訳	国県支出金	3,493		3,493
	地方債			
	その他	1,800		1,800
	一般財源	6,987	12,718	19,705

(3) 学校安全総合支援事業

776千円 学校政策課

(単位：千円)

事業概要

中学校において大規模災害に備えた実践的な防災教育を行う。
学校安全計画・危機管理マニュアルを見直し、適切な運用につなげる。

事業詳細の説明

- 学校安全推進委員会等 謝金 104千円
- 先進地視察、成果発表等 旅費 626千円
- コピー代、事務用品等 消耗品費 46千円

区 分		今回補正額	補正前の額	補正後の額
事業費		776		776
財源内訳	国県支出金	776		776
	地方債			
	その他			
	一般財源			

4. 主な事業の概要

V 持続可能な農業の推進

(1) 持続可能な農業実現人材確保事業

469千円

農業振興課

事業概要

労働力不足が生じている農業分野において、雇用の受入れ環境を整備し、多様な人材の受入れ促進により、農村地域の活性化、農業の維持・発展を図る。

事業詳細の説明

多様な人材の就労・定着に必要となる働きやすい環境整備について必要な経費の一部を補助する。

【補助対象者】農業協同組合、農業法人、3戸以上の任意団体等

【補助率】 補助対象経費の1/3以内

【積算】市内農業法人 1法人

・休憩所の増築 事業費(税別) 1,260千円 × 1/3 = 420千円

・エアコン設置 事業費(税別) 149千円 × 1/3 = 49千円

(単位：千円)

区 分		今回補正額	補正前の額	補正後の額
事業費		469		469
財源内訳	国県支出金	469		469
	地方債			
	その他			
	一般財源			

(2) 生産基盤支援対策事業

6,650千円

農地水産林政課

事業概要

台風や豪雨等により被災した農地・農業用施設を迅速に復旧し、受益者の農業所得及び意欲の低下を防ぐ。

事業詳細の説明

堂園地区においては農道橋が被災し、迂回路もないことから同地区の被害については調査・対応困難であった。仮橋の架設によって進入が可能になり、地区の状況把握も進んだため、営農に支障をきたす箇所について迅速な対応を行う。

工事請負費(補正)： 6,650千円

(単位：千円)

区 分		今回補正額	補正前の額	補正後の額
事業費		6,650	10,135	16,785
財源内訳	国県支出金			
	地方債		4,500	4,500
	その他			
	一般財源	6,650	5,635	12,285

